

# ロシア東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2003年(平成15年)3月15日号 No.1255

## 目次

<b>TNKとBPによる新会社設立をどう見るか</b> .....	坂口 泉 1
統計速報 .....	10
2002年のCIS諸国の主要経済指標 / 10	
エトセトラ .....	10
新刊案内 岩下明裕『中・口国境4000キロ』(角川選書) / 10	
ロシア技術ニュースレターNo.6のお知らせ / 10	
ロシア東欧貿易会関連の行事予定 .....	11
CIS・中東欧諸国通貨の為替レート .....	11

## TNKとBPによる新会社設立をどう見るか

### はじめに

2003年2月半ば、ロシア石油業界にビッグ・ニュースが流れた。TNKインターナショナルのオーナー・グループ(以下、アルファ・RENOVA連合と称する)とBPが、対等出資で新石油会社を設立することで基本合意に達した事実が明らかになったのである。新会社は、アルファ・RENOVA連合とBPが、それぞれロシアおよびウクライナに保有する石油関連資産を抛出する形で設立される。その際、アルファ・RENOVA連合保有の資産のほうが価値が高いので、BP側は差額分約68億ドルを現金および有価証券で支払うことになるかとされている。すなわち、見方を変えれば、BPがアルファ・RENOVA連合が保有する石油関連資産の約半分を購入する決断を下したとの解釈も可能である。

まだメモランダム段階なので流動的な部分も存在するが、本稿では、取引が正式に成立することを想定した上で、その概要および背景について筆者なりの見解を述べることにする。

### 1. TNKインターナショナル

#### (1) 同社の概要

TNKインターナショナルは、アルファ・グループとRENOVAが共同で保有する石油関連企業の株式を一括して管理・運営することを目的として、2001年秋に英国領バージン諸島に設立された持ち株会社で、チュメニ石油会社の株式を約97%保有する他、オナコの株式93%、RUSIAペトロリムの株式29%、ウクライナのリシチャンスク製油所の株式78%を保有する<sup>1)</sup>。